

# 地震被災建築物・応急危険度判定士

1. 日 時 平成 30 年 7 月 19 日 (木) 13:00~16:00
2. 場 所 愛媛県武道館 大会議室
3. 主 催 愛媛県

## <対象者>

- ・ 建築士 (一級・二級・木造)
- ・ 1 級建築施工管理技士
- ・ 2 級建築施工管理技士
- ・ 地方公共団体職員で、建築に関する実務経験 3 年以上 (設計、工事監理、工事指導監督、施工管理、確認審査業務等)

## <テキスト>

「被災建築物応急危険度判定マニュアル」

## <講 師>

愛媛県担当者  
愛媛県建築士会教育事業委員会

受講対象者を、  
施工管理技士も  
対象に拡大した  
けん。



被災建築物  
応急危険度判定マニュアル

一般財団法人 日本建築防災協会  
全国被災建築物応急危険度判定協議会



## 事業の目的等

地震による被災建築物の応急危険度判定作業を行う判定士登録のための講習会を開催します。南海トラフ地震の発生が危惧される愛媛県では、判定士が不足 (愛媛県 817 人：平成 30 年 3 月末現在) しており、技術者である皆様の協力が必要です。是非、当講習会の受講をお願いします。

## 次 第

挨 拶 公益社団法人愛媛県建築士会  
愛媛県土木部道路都市局建築住宅課

## 講習内容

- (1) 総論
- (2) 木造編
- (3) 鉄筋造編・鉄筋コンクリート編他
- (4) DVD 上映

①「被災建築物の応急危険度判定」

②「平成 28 年熊本地震被災状況現地調査の記録」

